

第4回阿久比町水道料金及び下水道使用料審議会  
議事録

日時：令和7年7月14日（月） 午後2時00分から午後3時00分まで

場所：阿久比町役場2階 会議室201

出席者：委員8名

荻原光雄 委員、新美清司 委員、竹内祥樹 委員、齊藤小百合 委員、  
南修 委員、近藤美根子 委員、後藤由希子 委員、山本みほ 委員

（欠席2名 齊藤由里恵 委員、今津哲次 委員）

事務局（青木 上下水道課長、竹澤 工務係長、古賀 上水業務係長、奥山 主事）

（欠席1名 小野寺 建設経済部長）

1 あいさつ（会長）

2 議事

(1) 前回審議会のふりかえり

(2) 料金改定案の修正

(3) 今後の予定

事務局から説明の後、次のような質疑応答がされました。

（委員）

P.20 美浜町の従量料金の区分が細かく設定されているのはなぜか。

（事務局）

町の料金システムを使用しており、町の実情を考慮して細かく料金設定をし、シミュレーションを行った結果である。

（委員）

美浜町の場合、2段階で値上げをしているが、1回目と2回目は何年あいているか。

（事務局）

令和6年度と令和8年度での値上げである。施設維持費や使用水量の状況にもよるが、美浜町は地形の特徴もあって維持費がかかっている。他市町においても2段階値上げを含めて検討されており、地域の実情に応じて採用されている。

（委員）

本日欠席の委員の意見は聞いているか。

（事務局）

意見は事前に聞いているので、紹介させていただく。

(事務局から欠席委員の意見を紹介)

改定案③-2に賛同する。水道事業の基盤強化、水道利用者間の料金の公平性の観点からの料金改定となっていると思われる。ただ、家事用と営業用の区別をするべきなのか等についての考察や課題はある。

また、独立採算制である公営企業会計の下では、福祉部門は一般会計部門の役割と考えられる。さらに、料金体系をもって効果的な政策実施が可能かは不明なので、福祉的観点をいれるならば、その政策効果の検討はすべきである。

最後に、水道事業を取り巻く環境が変わる中、水道事業における制度や政策については見直しがされるため、事務局においては日々の情報収集等にも努めていただきたい。

これらを次回の料金改定への課題にしていきたい。

(委員)

町民は水道の値上げが不要と考えているため、水道料金の値上げの必要性がわかるように説明をした方がいい。他市町の状況も併せて、広報等で住民に周知するべきである。

(事務局)

今後予定している周知について、丁寧でわかりやすい説明をするということを心掛けていきたい。

(委員)

水道事業における健全な経営とは何か、諮問することになっている。これを理解できるよう、丁寧に説明する必要がある。

(事務局)

今回、料金値上げをする理由や料金改定率、また料金体系については、わかりやすく説明するように努める。

(委員)

広報では、下水の値上げについての説明は表のみであり、その経緯や必要性がわからない。そのため、水道においての住民への説明は丁寧に行っていただくようお願いしたい。

(委員)

本日は、P.19 改定案③-2を承認する。(全員賛同)

### 3 その他

第5回の審議会の日程は10月2日(木)、時間は午後2時から午後4時まで、場所は役場2階の会議室201とする。